

大会本部からの説明・注意事項（2018年J A東京カップ）

<設営集合～代表者集合までの注意事項>

- 代表者集合時刻に代表者（監督またはチームを代表できる方）に集合いただき、所要の説明を行った後に設営を行います。スケジュール表に記載の「代表者集合時刻」までに必ず集合してください。

- 時刻になったら、本部役員が次の事項を確認します。
 - ・ 点呼
 - ・ ユニフォームの色（写真で確認するので、正、副の写真を持参してください）
 - ・ 審判の実施可否
 - * 自チームの試合前後に審判割当がありますので、ベンチ入りスタッフ以外の審判を確実に帯同してください。4審は主審にアクシデントがあった場合に代行できる方を割当し審判服を着用するよう指示してください。
 - * やむを得ない事情で審判を実施できない場合は、**本部役員若しくは、審判インスペクターへ報告**してください。（チーム間調整を行った場合も報告してください。）
 - ・ 大会規定
 - ・ 会場使用上の注意事項
 - ・ アップエリア、グラウンドを使用したアップ時間
 - ・ 試合前のメンバーチェック要領
 - ・ 審判に関する事項
 - ・ 技術部からの連絡など

- 説明終了後、本部役員の指示に従い設営の支援をお願いします。設営は示された人数でお願いします。

<試合に関する注意事項>

- **試合結果報告書への署名**
 - ・ **試合終了後、主審と両チームの監督は本部にて試合結果を確認後署名してください。**
- 試合開始前後、選手の本部挨拶は必要ありません。
（運營業務の支障になる場合がありますので、守ってください）

■メンバー表と選手登録の照合について

- ・定められた様式を使用しPC入力した**メンバー表1部と登録選手一覧又は選手証(写真貼付必須)**を、**チームの第1試合開始30分前までに提出**してください。

メンバー表は3ピリオド用メンバー表をご使用下さい。

【別途案内済みメンバー表記載要領を熟読の事】

当初作成したメンバー表を大会期間通じて使用してください。

追加登録選手がいた場合は、当初のメンバー表の最後の選手の次に記載してください。

- ・ **1チーム1試合あたりのベンチ入り選手数は最大25名です。**

■試合時間

試合時間

36分(12分-2分-12分-5分-12分)

詳細

- ① 5年生主体で16人以上の人数
- ② 1・2ピリオドは全員交代
- ③ 3ピリオド目はコイントスで勝った方が攻めるゴールを決める。又試合時間が経過したところで、サイドチェンジをする。(サイドチェンジをするタイミングは主審に委ねる。)
- ④ 登録選手は、第1・第2ピリオドは総入れ替えを行う。3ピリオド目は組み直しとする。
- ⑤ 交代は3ピリオド目が「自由な交代」で行える。

第1と第2の交代は、チームの判断により負傷した選手が試合を続けられない場合のみ行える。交代や退場時の補充、負傷治療中の一時的な補充では、同一選手の出場は3ピリオドの内2回までとする。(詳細:ハンドブックP66~67参照)

■審判の集合

- ・ 審判は、主審、副審2名、第4審判の4人セットです。時程表の主審のチームが第4審判を担当してください。両チームの話し合いによる変更可能です。その場合、必ず本部に連絡してください。
- ・ 原則として、**担当試合の開始15分前までに大会本部に集合**してください。
後審・前審があります。ベンチ入りを理由に遅れる事のない様対応してください。
- ・ **黒の審判服、ワッペン装着です。(第4審判も)**
グリーンカードと審判員証(必ず写真を貼付してください)
- ・ 最近資格を得た方はキックオフの講習履歴等の審判の証明をするものを必ず持参してください。
- ・ 集合したならば審判インスペクター(不在の場合は本部役員)立ち会いのもと、事

前打ち合わせを確実に行ってください。

■選手の集合

- ・ **試合開始の10分前**までに集合してください。
- 爪、用具の準備を確実に点検してから集合してください。

■ベンチの統制

- ・ ベンチは、時程表の左側チームが第4審判から見て左側です。
- ・ スタッフは2名以上5名以内とします。そのうち1名は、D級以上または8ブロック認定の指導者です。ライセンス証を見えるようにしてベンチ入りしてください。
- ・ 第4審判は、両チームがベンチに入ったらライセンス証を確認してください。
- ・ 監督が会場にいる場合は、必ずベンチに入ってください。（審判を行う場合を除く）
- ・ **ベンチ前で立って戦術的指示を与えることができるのは、その都度1名のみです。戦術的指示を終了したらベンチに座ってください。（8ブロックとしての約束事）**

■ユニフォーム

- ・ ユニフォーム規定に沿ったユニフォームで参加してください。
- ※ソックスの色違い、ユニフォームの種類違いなどが無いこと。
- ・ 必ず正副2着携行してください。
 - ・ **ユニフォームは、対戦チームの話し合いにより決定してもらいますが、決定後ただちに本部に報告し承認を得てください。同色で話し合いによる調整がつかない場合は、なるべく早めに本部にきてください。担当審判か本部役員がコイントスで決定します。**
 - ・ 背番号（胸番号）について
試合に出場できる選手のユニフォームの背番号（胸番号）は、1～99の整数で、**大会期間を通じて正副同一番号**としてください。
 - ・ GKユニフォームについて
前半キックオフ時のGKが試合途中でFPとして出場することを当初から予定しているチームは、上衣のみGKユニフォームを着用し、パンツ、ストッキングは、FPのものを着用してください。
FPとGKを兼ねて出場する選手は、FPユニフォームとGKユニフォームと同一の背番号（胸番号）としてください。先発したFPがGKとして出場する場合は、パンツ・ソックスはそのまま上衣のみGKユニフォームを着用してください。
なお、突発的な体調不良や怪我などのアクシデントでFPがGKとなる場合は、GKユニフォーム（上衣のみ）の背番号（胸番号）が同一である必要はありません。

■ 試合の円滑な進行について

会場毎の試合数が多くなっています。

このため、円滑な運営のための協力をお願いします。

- ・ 試合終了後の相手チームベンチへの挨拶を迅速に行う。
- ・ 次の試合のチームは集合時刻を厳守する。

■ 飲水タイム

- ・ 飲水タイムは気温の上昇等その時々^の場面や状況変化に応じて対応致します。

飲水タイムの時間の目安は30秒～1分です。主審は、選手がポジションに戻っていても1分後には試合再開の笛を吹きます。

飲水タイムに伴うアディショナルタイムは、実質時間ですが、**最長1分**です。

選手は、フィールドの外に出ず、給水を終えたら速やかにポジションに戻ります。

ベンチからのコーチングは、**できません**。

■ 応援

- ・ 応援は示された場所以外で行わないでください。

特に、ゴール裏を含めた禁止場所での応援は**堅く禁止**します。

- ・ 子供たちが楽しく試合をできるように、節度ある応援をお願いします。

応援マナーについては、チーム毎に保護者の皆様に事前説明をお願いします。

■ 安全管理等

- ・ 安全管理はチーム毎にしっかりとお願いします。

試合中の選手がケガした場合などの応急処置、給水処置などは大会本部でも行いますが、チームで責任を持って対応願います、応援に来られたご家族のケガや疾病などについては大会本部では責任を負えません。

- ・ グラウンド隣接の駐車場内での事故、アップ禁止エリアでの活動中の事故などの防止には万全を期するようお願いします。
- ・ 万一、事故が発生した場合は速やかに大会本部に連絡してください。
- ・ 貴重品等の管理は自己責任で行ってください。大会本部は一切の責任を負いません。

<各会場の使用上の注意>

- ・ 各会場の注意事項については、ホームページ記載してありますので、必ず読んでチームのスタッフ、保護者に徹底してください。
- ・ 会場使用のトラブルを起こした場合は、規律フェアプレー委員会の審議対象となり、

処分が下されますので、トラブルのないようチーム内で徹底してください。

- ・車両に関するルールは、地域住民との約束事ですので、厳守してください。守らないと、会場が使えなくなります。保護者にも徹底してください。

【八潮多目的広場】

八潮団地内の駐車場の利用は禁止です。団地外の有料駐車場を利用してください。

【辰巳グラウンド】

三つ目通りは、タクシーの乗降を含めて、駐停車禁止です。

※他のグラウンドにおいても各会場の規定を厳守して下さい。

<運営補助について>

- 午前中の運営補助チームの方は代表者集合時刻までに本部に集合してください。午後の運営補助チームの方は、最初の割当試合開始時刻の1時間前に本部に集合してください。
- 主に担当していただくのは、メンバー表と選手登録証等の照合、**ラインカーを使用して薄くなったラインの上書き**などです。前半担当の運営補助チームは、最終担当試合の次の試合まで照合作業をお願いします。運営補助チームの方1名分のお弁当は本部で準備いたします。

<大会中止の連絡>

- 7：00頃までにホームページに記載します。記載のある場合、集合は必要ありません。
- HP記載の無い場合は、会場にて最終判断をしますので集合してください。